

市民のくらしが大変な時だからこそ

くらしのために しっかり働く人を！

日本共産党

日本共産党・女性議員

市政を チェックする

市議に期待するもの――

- 1位 市政や税金の
使い方を
チェックする

50%

(市民アンケートより)

サービス後退に 「待った」

介護保険や保育制度改悪によるサービス後退が心配です。

日本共産党議員は市民生活への影響を指摘、「保育水準は後退させない」「介護サービス利用者の生活に支障がないようにしたい」と市は答えました。

市民に知らせ 一緒にチェック

議会だよりを毎回発行。「市政がよくわかる」と好評です。



市民の声を とどける

市議に期待するもの――

- 2位 市民の声を
市政に
とどける

35%

(市民アンケートより)

くらしの声とどけ 実現してきました

- 胃がん検診に胃カメラ導入
- 普通教室に冷房が設置に
- 運転免許返納者の支援にタクシー券追加
- 就学援助の新入学用品費が入学前に支給に

一歩づつ 子育て応援

- 中卒まで医療費助成(2008年)
- 病児保育開設(2010年)
- 18才まで医療費窓口無料に(2015年)

市長交渉で「子育て応援を」とお母さん方が涙ながら訴えるなど運動を広げてきました。

市民に 開かれた 議会に

市民への情報が少ない。
もっと
知
ら
せ
て
ほ
しい。

(市民アンケートより)

議会の改革へ、 提案し行動してきました

- 政務活動費が公開に
さらに領収書もふくめインターネットなどでも公開するよう求めています。
- 議員報酬月7万円引き下げを
条例の共同提案を、他の議員によりかけてきました。
- 委員会もケーブルテレビで公開を
「議会だけでなく各種委員会も」と求めています



日本共産党は政党助成金も企業・団体献金もうけとりません。
だから「市民・国民が主人公」つらぬけます。

自民・公明の議員

市民の負担増に賛成

- 介護保険料：
5,740円→6,220円に引き上げ

(基準額H27年3月会議)

…発足時の2,605円の2.4倍に。自民・公明の議員は、引き上げに毎回、賛成してきました。

- 下水道料金：
基本料金95円引き上げで
1,190円に

(H27年3月会議)



一方で
「大企業の立地に10億円の税金を助成」
に賛成 (H27年3月会議)

市民の請願には反対

- 「年金2.5%削減中止を求める請願」に反対(H25年6月会議)
- 「『慰安婦』問題の早期解決を求める請願」に反対(H27年3月会議)

議員報酬月7万円引き上げに賛成

政党助成金、企業献金だのいでいいのでしょうか

年320億円もの政党助成金。金銭感覚を麻痺、政治腐敗を生んでいます。これでいいのでしょうか。

自民党	175億円
公明党	30億円
おおさか維新	7億円
民進党	93億円
社民党	4億円
日本共産党	0円

主要政党の助成金受取額
(2016年)

「地元の代表」と言いますが…

安倍政治推進で市民のくらしが守れるでしょうか

「負担になっているもの、1位：年金減少(53%)、2位：消費税増税(51%)、3位：物価値上がり(43%)」(市民アンケート・複数回答)と安倍政治が、市民のくらしを苦しめています。

自民・公明は、安倍政治を推進。これでは、市民のくらしは守れません。

安倍政権は

- 「安保法制」で自衛隊を紛争の激しい南スーダンに派遣
- くらしにさらに攻撃
 - ・年金カット法案を強行、年々減るしくみに。
 - ・消費税をさらに10%に増税予定。
 - ・75才以上の医療費を2割負担に。など、医療・介護をさらに改悪。

「〇〇は大丈夫」を 真にうけたら大変です

「〇〇は大丈夫。だから…」といふのは、政策を語らず、他の候補者を攻撃するものです。

これを真に受けて、市民のくらしが大変になります。